

未来からの留学生 きらり

認定こども園あかみ幼稚園 園長 中田幸子
認定こども園メイプルキッズ 施設長 長島弥生

12月23日、3～5歳児クラスの終業式を行いました。今年も残すところわずかとなりました。
年末は、街も気ぜわしくなります。安全や体調管理に留意しながら、ご家族の時間を大切にお過ごしください。

さて、先日の役員会で、来年度の行事等の変更点等をお伝えしました。

行事等に関しては、後日改めて園よりお伝えしますが、まずは、役員会だよりをご確認ください。

役員会の中で、メイプルパークとみんなのはらっぱの使い方についての意見があがりました。

「メイプルパークで子どもたちだけが遊んでいる状況があり、保護者同士が話をしている。

メイプルパーク使用時間ではないときにも遊ばせていて、わが子に遊ばないよ、と注意をしても、遊んでいる子がいて、説明のしようがない。はらっぱに移動した後、はらっぱ内を子どもたちが走り回っていて危ない。」など、複数の方から問題点を提示していただきました。

そこで、全保護者の皆さんに改めてお願いします

① メイプルパークの使用時間は17時までです(薄暗くなったら17時前でも使用不可)。

② みんなのはらっぱでは遊ばない。

この2点は、子どもたちの安全と健康(家に帰ってからのゆっくりした時間を確保する)の観点からお願いしていることです。保護者の皆さんが率先してわが子に決まりとその意味を伝えて、安全・健康で、皆さんが不安なく過ごせるよう、ご理解とご協力をよろしくお願いします。



もちつき

先日、餅つきを行いました。かまどで火を焚き、もち米を蒸かす日本の伝統的なもちつきを、子どもたちと保育者で行いました。

火の匂い、もち米をふかした香り、湯気の様子、粒々のもち米がつやつやなおもちに代わっていく様……。よいしょ、よいしょと掛け声をかけあってもちをつく雰囲気……。いろいろな感覚で餅つきを感じられたことと思います。なかなか、臼と杵での餅つきも少なくなってきた中、良い経験ができたのではないのでしょうか。その後、2～5歳児各クラス保育者が、鏡餅を作るところを園児たちは見ました。

来年もよい年になりますようにと、願いを込めて…。



子育て支援について

当園で行っている子育て支援について、新井よりお伝えしますのでご覧ください。



GUESTに聞いてみよう♪ Vol. 7

当園の子育て支援について — GUEST：新井 利枝

認定こども園あかみ幼稚園・メイプルキッズには子育て支援機能の一つとして、「子育て支援センターre.」があります。

子育て支援センターは、「乳幼児と子育て中の親が交流を深める場所」「子育ての不安や悩みを相談できる場所」で、厚生労働省が推進する地域子育て支援事業の一つであり、おおむね0歳から就学前の子供と保護者が利用できる施設です。re.では子育て親子が集う場として、発達にあった様々な玩具があり、親子で楽しく遊ぶことが出来ます。施設には保育士が常駐しており、いつでも子育てについての相談等もお受けすることが出来ます。また、月に一度子育て相談日として、カウンセラーとの相談も実施しています。他にも専門の講師を招いての講座等も実施しています。



未就園親子の会としてマザーグースの会もあります。こちらは登録制となっており、年齢ごとのコースに分かれ、季節ごとの製作や体を使った遊び、時には園庭で遊んだり…など、毎月親子で様々な楽しい経験が出来ます。右記QR、また園HPからも入会フォームにアクセスできます。ご近所などに未就園の小さなお子さんがいらっしゃる方、ぜひ、マザーグースの会をお勧めしていただければと思います（現在 R8 年度の参加者募集中）。



R8 お申し込み
フォーム



もう一つ、子育て支援機能として、一時預かり保育「minoga」があります。こちらは、0～2歳までの未就園のお子さんを一時保育としてお預かりすることが出来ます。理由は問いませんので、ママのリフレッシュや通院等ちょっと子どもを預けたい、預かってくれる人の都合がつかない…そんな時にご利用いただけます。



次年度からは、満3歳児入園前に園生活を経験するために利用することもできます。

園に案内パンフレットがありますので、「下のお子さんを預けてみたい」「近所の人に教えてあげたい」等、ぜひ園までご連絡ください。認定こども園あかみ幼稚園・メイプルキッズでは、子育て家庭を応援しています。

今年も残すところわずかとなりました。

よいお年をお迎えください。

